

**「健康増進を軸としたCSVプロジェクト ～Vitalityで健康寿命の延伸を目指す～」が
第7回健康寿命をのばそう！アワード（生活習慣病予防分野）
厚生労働大臣最優秀賞を受賞！**

住友生命保険相互会社（社長 橋本 雅博、以下「住友生命」）が取り組む「健康増進を軸としたCSVプロジェクト ～Vitalityで健康寿命の延伸を目指す～」が、厚生労働省およびスポーツ庁が主催する「第7回健康寿命をのばそう！アワード（生活習慣病予防分野）」において、最高峰の厚生労働大臣最優秀賞を受賞いたしました。「健康増進・生活習慣病予防への貢献に資する優れた取組み」として、企業・団体・自治体の全ての部門の中で最も優れた取組みであると評価されました。当社は、豊かで明るい長寿社会の実現に貢献していくため、今後益々の努力を続けて参ります。

“表彰式の様子”



11月19日（月）に厚生労働省の2階講堂で表彰式が行われました。
※写真は根本厚生労働大臣（左）より賞状を授与される様子

「健康増進を軸としたCSVプロジェクト」は3つの行動を通じて健康寿命の延伸を目指します。

1. お客さまへの健康増進型保険“住友生命「Vitality」”の提供

健康増進活動に取り組むための「きっかけ」と、継続するための「インセンティブ」が働くように設計された健康プログラムを生命保険に組み込んだ、健康増進型保険“住友生命「Vitality」”の提供。行動経済学を応用し、行動変容を促すための仕組みを導入、また、11社におよぶパートナー企業と協力体制を組んで特典を提供することにより、お客さまの健康増進活動をサポートします。

2018年7月24日の発売以降、すでに12万人以上のお客さまにご加入いただいております。

“住友生命「Vitality」”スペシャルサイト <http://vitality.sumitomolife.co.jp/>

2. スミセイ“Vitality Action”の実施（社会全体への健康増進の働きかけ）

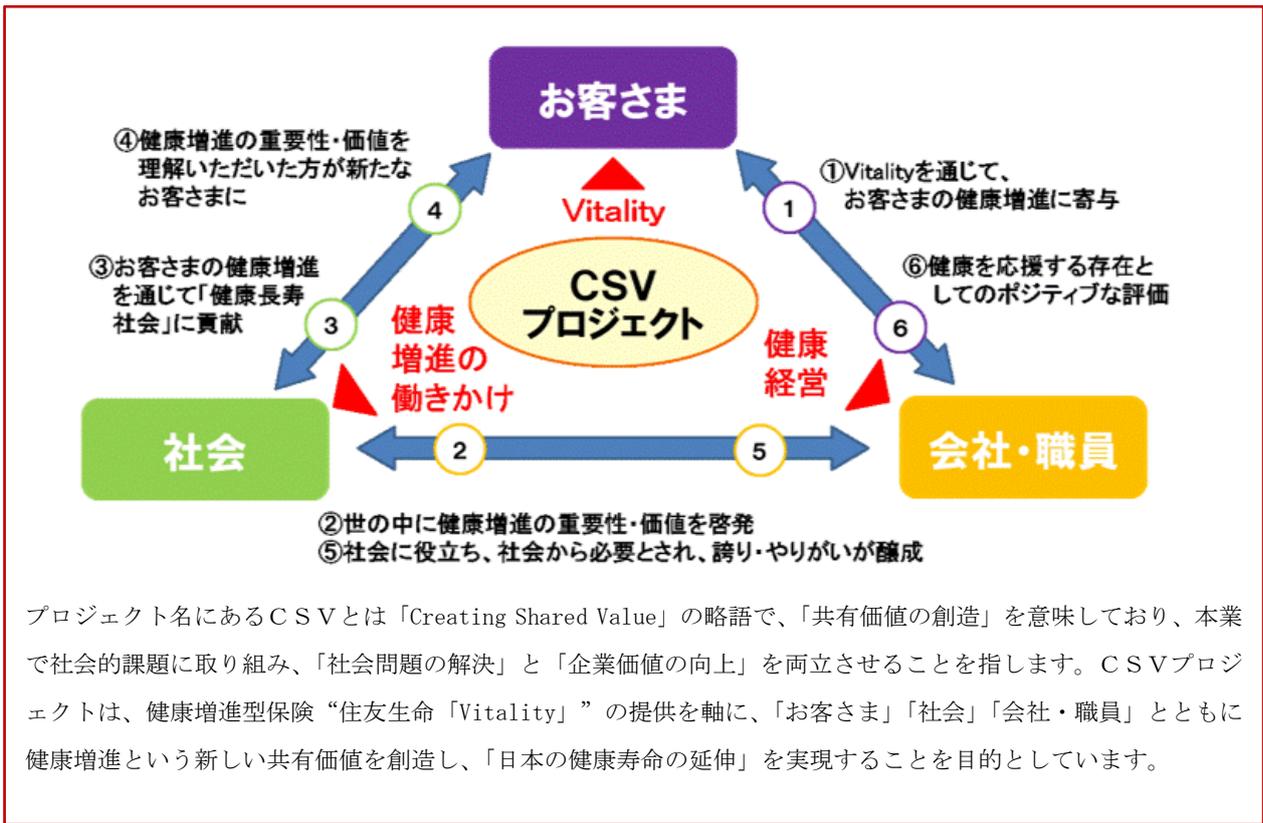
健康寿命の延伸に貢献するため、地域全体を巻き込んだ健康増進の啓発のための社会貢献活動として“たいせつな人とカラダを動かそう！”をコンセプトにしたトップアスリートによる親子スポーツイベント等を開催しています。これまでに2.7万人以上の方々にご参加いただき、運動を始めるきっかけや健康に関する知識を深めていただいております。

スミセイ“Vitality Action”スペシャルサイト <http://www.sumitomolife.co.jp/sva/>

3. 職員とその家族が健康になる健康経営の推進

住友生命グループ健康経営宣言を策定し、職員とその家族が健康になるための各種取組みを行い、働き方変革による労働時間の削減（2017年度 総労働時間 前年比△2.7%）、日本健康マスター検定に7千名以上の役職員が合格を果たす等の成果を挙げております。

CSVプロジェクトの全体像



プロジェクト名にあるCSVとは「Creating Shared Value」の略語で、「共有価値の創造」を意味しており、本業で社会的課題に取り組み、「社会問題の解決」と「企業価値の向上」を両立させることを指します。CSVプロジェクトは、健康増進型保険“住友生命「Vitality」”の提供を軸に、「お客さま」「社会」「会社・職員」とともに健康増進という新しい共有価値を創造し、「日本の健康寿命の延伸」を実現することを目的としています。

「健康寿命をのばそう！アワード」（生活習慣病予防分野）の概要

厚生労働省が平成24年度に創設した表彰制度であり、同省が推進する「スマート・ライフ・プロジェクト」が掲げる4つのテーマ（適度な運動・適切な食生活、禁煙、健診・検診の受診）を中心に、健康増進・生活習慣病予防への貢献に資する優れた啓発活動・取組みの奨励・普及を図ることを目的としたものです。（出典：スマート・ライフ・プロジェクトHP）